



I

KA

TSU

!!

障害のある人もしごとで輝く！ いかるがの郷のニュースをお伝えします！

特定非営利活動法人  
自立支援センター  
いかるがの郷



〒623-0031

京都府綾部市味方町アマダジ12番地1

☎ (0773) 40-5388

FAX (0773) 40-5390

e-mail: insatu-kobo@energy.ocn.ne.jp



ねじの検品や革製品加工を承っています

いかるがの郷では、利用者の工賃アップを目指して「工賃向上計画」に取り組んでおり、市民の皆様と呼びかけをさせていただいて、新しい作業に取り組みたいと考えています。

現在、いかるがの郷に在籍する障害のある人たちは合計で51名。作業収益から工賃を受け取り、主体的にそれを使う…作業を通じて、自立と社会経済活動に参加することをめざしています。

## 利用者工賃増額めざして 新作業を募集中!!

※可能な軽作業がありましたらお問い合わせください！



封入封かん作業は行政・企業からも受注

就労継続支援事業B型に在籍する利用者の昨年度の平均工賃は25,035円でした。

利用者の多くの方が障害基礎年金を受給しておられますが、年金といえるがの郷の工賃で一人暮らしができるかとなると、かなり厳しいのが現状です。何とか一人暮らしが視野に入る金額になるよう工賃増額を図りたい…いかるがの郷開設以来の利用者・職員・関係者の願いでもあります。

## サーマルAIカメラで 感染防止対策

●マスク着用を促す  
通知機能も…

現在、印刷の他、チラシや文書などの封入・封かん作業、革製品加工、ねじの検品、配達や環境整備の仕事を受けています。市民の皆様には、「いかるがの郷で可能かもしれない」という軽作業が

「れない」という軽作業がありましたら、ぜひお問い合わせいただきたく存じます。場合によっては出張での作業も承ります。どうか、よろしくお願ひ申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の感染防止対策の一環として、サーマルAIカメラを玄関に設置しました。サーマルAIカメラは、従来の手持ちの非接触式体温計よりも外気の影響を受けにくく、測定値が安定しています。また、検温の対象人物



これからも感染防止対策の徹底に取り組めます

の距離が遠く測定できない場合は、「近づいてください」と、音声で通知されます。この他にもマスクを着用していない場合には「マスクをつけてください」と、マスクの着用を促すアナウンスもありません。

これからも、基本的な感染防止対策を徹底するとともに、より効果的な感染防止対策に取り組めます。

# みんなで サークルで チームで おそろい！ 職場で

Tシャツ・ポロシャツ・ユニフォームの印刷いたします。



印刷工房あやさでは、Tシャツ・ポロシャツ・ユニフォーム・作業服などの名入れ印刷を承っております。サークルやチーム、職場で「おそろい」作りたい！ そんな時は、ぜひ印刷工房あやさにご相談ください。

タオルや帽子、ビブス、エプロン、エコバッグにも印刷可能です。お客様イメージをお伝えいただければ、文字の書体、色、ロゴマークなど、工夫してご提案致します。どうかお気軽にご連絡ください。(写真はイメージです)

お問い合わせ ☎ 0773 (40) 5388



## 令和3年度開始式 新年度がスタート！



利用者代表 川田信太郎さんが挨拶

4月1日(木)、いかるがの郷にて、「年度開始式」が行われました。「ソーシャルデイスタンス」に気を配りながら、利用者・全職員が食堂に集まりました。

坪内晴且理事長より挨拶があり、「新型コロナウイルスに負けないように頑張ってください」と式辞がありました。

最後に利用者代表として、川田信太郎さんの挨拶があり、「昨年度は、新型コロナウイルス感染の影響で行事が中止になったこともありましたが、負けないように頑張ります」と力強く宣言されました。

## 寄付・寄贈

●由良川クラブ様 金一封  
ありがとうございました。

## 編集後記

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言が延長して発出されています。いかるがの郷の作業や活動も、昨年に引き続き慎重に対応しているところです。

鳥が飛び立つ前には、脚の関節を曲げ、姿勢を低くして力をため、ジャンプするタイミングをはかります。それと同じと思って、「今はじっ」として力を蓄える時期。コロナ禍でもできることをやっこう！」と、自分に言い聞かせる日々が続きます。(中公望)